

# とちの実会だより

8月号 2021年

〒321-0162 宇都宮市大和 2-12-27  
 小牧ビル1階 ナルク栃木 (とちの実会)  
 Tel : 028-684-0050 FAX : 028-645-8380  
 eメール: t-nalc@galaxy.ocn.ne.jp  
 ホームページ: <http://www.nalc-tochigi-hp.com/>

## ☆竹田代表「夢大地応援団」に参加、交流を深める ・「8月31日研修会」でブロック体制の足元を固めよう☆

7月21日、「運営委員会」をアグリプラザにて開催。出席委員21名。コロ



ナ対策のため、3人用机に2人座り、距離を確保した。  
 竹田代表挨拶:「安心のナルクは何よりもコミュニケーションが大切です。先日は茂木町「花の山」での夢大地応援団に12名で参加し、多くの交流ができました。「花の山」は春には花が咲き美しい場所になります、是非皆さんで訪れたい所です。その頃にはコロナワクチンが行き渡っているでしょう」と述べた。

☆議題・議事は高倉事務局長が司会・進行。

**議題1:「運営委員・世話役研修会」**を8月31日開催し、新たにブロック世話人を全員集め、ナルク活動全般につき研修し、ナルク活動の基本理解の徹底を図る。コロナ禍、スペースの関係で40名に参加者を抑え、昼食(弁当)支給し効率的に進める。研修項目は、①組織の役割分担と心得・役割。②事業内容③会員登録の流れ。④時間預託制度。⑤宇都宮市の日常生活支援事業。⑥活動報告書記載方法。⑦同集計報告。その他。

**議題2:アルミ缶集積地の借用契約。**無償で貸してくれる土地所有者の好意は大変に有難く感謝します。高齢世代には文書化は大切と思います。

**議題3:新会員管理システム導入。**現有のシステム(本部で総括)の閲覧ソフトが来年6月にMicrosoft社のサポート終了となる。この期にナルク本部は自力でシステムを構築する。その事業に1拠点として協力することに同意。(注記:ナルクの各拠点は通信回線で本部と繋がり、会員の入会登録、活動点数管理、お金の出入りなど管理し、本部は拠点の動向を集約している。)

**議題4:活動報告書。**本年度4~6月は、時間預託・奉仕活動ともに、同じコロナ禍である昨年同期より良好。特に送迎サービス4~6月(前年172件、本年305件)は会員の需要に会員が積極的に応えたと推測される。

☆運営委員会は11時半に終了し、直ちに各々に分かれ、ブロック会議を開催。そこでは6月8日総会当日会員皆様から提出頂いた「ボランティア提供・利用アンケート」を集計し、会員皆様により活動してもらい、ナルクの助け合い活動を更に広く・深く浸透するため、知恵を絞りました。(佐塚)



## 事務局だより（活動実績は6月分を記載）

## ○会員動向（2021年6月末現在）

世帯数	会員数	男性	女性	年齢
376	537	212	326	75.5
入会0	0	0	0	
退会3	3	1	2	



## ○時間預託・奉仕活動

- ・ポイント（高齢者等地域活動支援ポイント事業）
- ・サービスB（日常生活支援総合事業訪問型サービスB）

	時間預託	奉仕活動	ポイント	サービスB
6月合計	70名 517点	86名 433点	21名 25P	3名 10.0時間
4～6月累計	81名 1,377点	116名 1,359点	50名 138P	3名 29.0時間

## ○時間預託活動提供者（敬称略）

活動内容	件数	提供者氏名
送迎	118	赤井 勤、上野 真由美、遠藤 美継、大塚 啓子、大貫 五十鈴、大村 盛治、神原 守信、北村 公子、芝尾 英三、島村 正幸、鈴木 忠男、鈴木 裕子、高倉 浩三、高嶋 房子、高橋 守雄、高橋 良子、田所 ハル、田中 克宏、津村 恵美子、成島 フミエ、福川 正勝、福川 貞子、堀 和夫、前田 洋子、横島 勲、横塚 芳子
外出介助	22	加藤 不二子、神原 守信、成島 フミエ、前田 洋子、横島 勲、大貫 五十鈴、黒川 良子、田所 ハル、堀 和夫
庭の手入れ	40	赤井 勤、阿部 勝子、板橋 千恵、植月 雅彦、大村 盛治、菊地 正一、黒川 良子、斎藤 弘子、島村 正幸、成島 フミエ、福川 正勝、藤田 恭壽、安場 博、山田 三千男、横島 勲、横島 百合子、横塚 芳子
住宅清掃	4	阿部 勝子、加藤 不二子、小谷 静代
その他	11	赤井 勤、加藤 不二子、黒川 良子、小谷 静代、芝尾 英三

## ○訪問型サービスB（敬称略）

サービスB	時間	提供者氏名
サービスB	5h	阿部 勝子、加藤 不二子、高木 ひろみ

## 行事予定（8月15日から）

お問合せ：ナルク事務所 TEL684-0050 ㊟＝宇都宮市ポイント対象事業活動

月日	曜日	行事名	場所	開始時間
8月17日	火	三役会(研修室)	アグリプラザ	10:00
18日	水	とにかく集まろう会㊟	事務所	13:30
21日	土	どんぐり畑の手入れ㊟	飛山城址公園	9:00
23日	月	アルミ缶整理	大谷集積場	9:00
25日	水	運営委員会 (多目的研修室 予約9-14済)	アグリプラザ	10:00
31日	火	運営委員・世話役研修会 (多目的研修室 予約9-17済) 協働マルハ(予約済)	アグリプラザ 会員宅	10:00 午後
9月1日	水	とにかく集まろう会㊟	事務所	13:30
4日	土	どんぐり畑の手入れ㊟	飛山城址公園	9:00
7日	火	とちの実サロン	事務所	13:00
10日	金	会報発行	事務所	10:00
15日	水	とにかく集まろう会㊟	事務所	13:30

## ナルクを支える仲間達 (12)

### 「ナルクに入会して」 興野 憲史



私がナルクに入会したのは、確か平成 22 年の 1 月だったと思います。

そのきっかけを与えて下さったのはベテラン会員の加藤典子さんです。彼女とはシルバ一大学の同期生で、しかも同じ班で親しくさせていただいたものですから、良くナルクの話の聞かされていきました。

当時は私も特別な役職についておらず時間があつたので、彼女に勧められるまま気軽に入会しました。ナルクでは病院の送迎、多気山神社の草刈り等やらせていただきましたが、なんとといっても、楽しかったのは、サークル活動で、今はなくなってしまった旅友活動で、あっちこちに連れて行っていただき、皆さん達と楽しく交流が図れたことは、とてもいい思い出です。

現在、私は「やしお会」という精神障害者をサポートする団体の、宇都宮及び県の会長と、地域の老人会の会長職にあるものですから、時々カラオケクラブに顔を出したり、空き缶回収をするぐらいしか皆さんのお手伝いをする事ができませんが、ナルクは大好きなのでこれからもよろしくお願ひしたいと思います。

#### ☆黒川良子副代表からの一言

興野さんとはナルク入会以前からの知り合い というより私の夫との付き合いに私が加わった形で、ずっとお世話になっております。会うといつも冗談ばかりで楽しい方ですが、ここという時は、頼りになる存在です。やしお会や老人会の活動中のお顔は、わかりませんが、困ったと時やここという時は相談にのって頂いています。これからは是非ナルクの活動に対してもご協力ご指導をお願いいたします。

### バザー品提供のお願い

コロナ禍で昨年同様、事務所以外でバザーは出来そうにありませんが、今年度も会員の皆様に少しでも楽しんで頂ける様、事務所でのバザーを計画しています。開催日はまだ決まっていますが、10月か11月くらいを予定しています。

バザーには品物を提供して下さる方、買って下さる方、お手伝いして下さる方、皆様の協力と交流が必要です。ご自宅で眠っている物品や、手作り品等、提供して頂き、皆様との繋がりを深めたいです。詳細については決定次第連絡します、どうぞよろしくお願ひします。

連絡先 ナルク事務所 028-684-0050  
板橋 千恵 028-635-0229

## 心に残るナルク活動を振り返り想うこと

前顧問 小林正治



日本人は「心」を大切にする。自分の心のみならず、他人の心も大切にする。自分の心と他人の心との通じ合いを大切に、相手を敬愛する。これはナルクの理念そのものであり私の活動もその理念を通して実践した。

①「愛」は日本の古典文学の特色でもある。ナルク設立の具体的な実施目標に適合する。会員は女性の方が多い。女性の方たちは古典文学に興味を持つ。月1回宇都宮高校報恩館に、20名近い会員が集まり「源氏物語」中心の講義に熱中する。古典の人物は多く女性であり、そういう点においてそこに集う会員は熱心である。②古典の学習は、そのまま「俳句」の学習にも通ずる。女性は男性に比して繊細こまやかな性格を持つ。月1回多くの俳句が投稿になる。月1回の会合が待ち遠しい。今までに3冊の句集を出すことができた。③ナルク会員は子、孫を大切にす。ナルクの研修の1つに子供・孫の養育の講座要求が多いのも女性会員の多いナルクにふさわしい。ナルク栃木では「子育て」と言う名目を出発した。「子育て」では大人の感性で人間の生き方を一方的に教えるのではなく、子供自らがどう生きるべきかを見出すべきである」という理念から「子育てカルタ」を作成し、その遊びを通して考えさせるという方式をとったのである。④高齢者は、家の中に閉じこもりがちである。とにかく一緒に集まって何でもよいから時間を過ごすことをすすめる。そこで「とにかく集まろう会」として集まって共に笑い共に遊び、そこに何かを見出すという機会を作った。これらの行事を通じてナルクの会員と共に、自分を磨き有意義な活動ができたことを誇りに思う昨今である。辞任にあたり会員皆様の益々の活躍をお祈りします。

### 《小林正治 前顧問に感謝いたします》 服部 進

平成11年ナルク設立総会后初めての時間預託活動で、会員4人でお年寄りの引っ越しの手伝いでした。これが小林さんとの出会いで、話してみると私の高校の先輩でした。以来今日までの20数年、数えきれないご指導をいただいています。特に思い出は「日本文学を学ぼう」から毎年の東京散策は深川の芭蕉庵と江戸文学散策、名所、名物を案内していただき楽しかった。俳句サークルでは吟行で奥の細道を辿って、北は秋田の象潟(芭蕉の歩いた最北地)西は岐阜大垣(芭蕉終焉の地)伊賀上野迄、初めての地へ連れて頂いた。小林さんの豊富なご経験と知識から私も少し感性らしきものを頂きました。旅先で酒を酌み交わすのは一層楽しかった。最長老なのにいつも先頭を歩かれ、付いて行くのが大変でした。句集は平成11年1集を上梓、令和元年迄に3集を重ねられ、遺す物ができて感謝しています、今年卒寿を迎えられますが、まだまだ往年の健脚をとり戻され人生を楽しんでください。ご指導有難うございました。

### 《小林正治先生に感謝》

須藤典子

私は「575を楽しむ会」が始まると同時にナルク会員となり「王朝文学を楽しむ会」また「新げんじの会」と16年の長きにわたり小林正治先生のご指導を受けてまいりました。難しい古典文学を分かりやすく丁寧な講義は心から楽しい時間でありました。この度、終了となり寂しいかぎりですが、いただいた沢山の資料を時には紐解いて、これからも古典文学に親しんでまいります。小林正治先生、誠に有難うございました。

### 《思いやり教室のご指導に感謝》

阿部冷子

小林顧問は「思いやりの心」を大切にされる方です。私たちの学童保育への活動には関心が高く、ナルク独自の「思いやりカルタ」を作り、さらにそれを「双六」に展開させ思いやり教室を楽しく有意義なものに育てて頂き、子供たちにも人気が高く先生方からも大変好評であり、私は、教育委員会から感謝状を授与され、宇都宮市教育委員会や小学校長先生への挨拶にもお連れ頂き思いやり教室は私にとって貴重な体験でした。小林顧問、ご指導有難うございました。

### 《小林顧問 22年の活動に感謝のことば編集について》

小林正治様は、「ナルク栃木設立準備委員会」から今日までナルク活動を牽引頂きました。その情熱となる「想い」の一端をご本人様からご寄稿頂き、改めてその奥深さに感銘致しました。同時に、ナルク栃木の魅力として多くの会員が集う「楽しいナルク」を作る成果となりました。この度、その中心となってお世話役を頂いた3名の方に思い出と感謝の言葉を寄せて頂きました。皆様有難うございました。(走出記)

### 《夢大地応援団活動》 茂木町・花の山 7月10日 (土)



今回は、茂木町小山地区・花の山でのリコリス（西洋彼岸花）球根の植付け作業だ。

花の山は民営から茂木町管理に移管されて本格的な手入れが始まっている。当日は、九州地方は大雨で緊急警報が出ていたが、当地は青空で、気温は急激に上昇 31度の炎天下の作業となった。

当日のボランティア参加者は28名、この内「ナルク栃木」は竹田代表以下12名が参加者、関係スタッフを含めて40名でした。

作業は園内の遊歩道沿いに、等間隔にスコップで小穴を掘り、腐葉土を入れ、球根を5個～6個植えて土をかぶせる作業だ。球根は2000個程準備されていたが、高温多湿の環境下で休憩を取りながらの作業で、準備され



た球根の植栽完了とはいかなかった。作業中は冷たい麦茶、アイスキャンデーが準備され、受入れ準備も大変と思った。作業後は、お弁当を頂き帰路に付いた。来年の秋にはリコリスの群咲が楽しめそうだ。参加の皆様、暑い中の作業、ありがとう御座いました。(高倉記)



## 《7月とにかかく集まろう会》

コロナ対策中で、色々な面で活動自粛し家に籠りがちですが、皆様どのように過ごしですか？と（走出顧問の話しかけで）各々皆様にお話ししてもらいました。  
 ・老いらくの恋など、考えてみましたが何もできなかつた。  
 ・ナルク事務所当番医者通い家庭菜園。  
 ・草むしりなど。  
 ・リハビリで手の腱鞘炎が良くなりました。

・デイサービスに通っているの、食事のメニュー（バランスや・カロリー計算は）出来ている。  
 ・自宅に居る時も守っている。  
 ・家に居る時に簡単に出来る体操をしている。  
 ・1人暮らしの人は（アルソック）のような所に加入すると安心です。  
 ・詩吟を披露してもらい声が良く出て皆で聞きました。  
 ※加齢と共に家に籠りがちになると認知症（脳が萎縮する事）になり易くなりますので、困ったときは地域包括支援センターに 相談すると良い、楽しく過ごしました。（記） 高橋

※無理のない運動、家でも出来る簡単体操パンフレットを配布しました。

※次回は8月4日・18日（第1・第3水曜日）13時30分からです。  
 皆さん、暑さに負けず、ご参加ください(^◇^)

五・七・五 を楽しむ会 令和三年八月自選句

新茶古茶米寿になりて味感 服部珍念

境内に子犬のしっぽ初夏の風 服部みほこ

来し方を悔い無しとして心太 鈴木 桜子

吹く風の澄める音聞く夏木立 須藤堅香子

コロナ禍に夢で旅する夏の夜 齋藤 羊

玉葱の涙ながらのカレー作り 芝尾鹿之介

梅雨明けて土の香強く匂いけり 小林 朗

しつぽりと笑い転げて七変化 石原 咲

風走る賢治の声と星めぐり 小西樟様

京鹿子千姫のごと華やげり 大野かな女

部屋隠り夏衣届くや着払い 芝田障子

七夕やあの女恋し語らまし 小林龍水

☆ 次回の締め切りは八月三十一日です



(写真上：雑草を除去、下：参加者全員)

## どんぐり畑の作業・7月31日(土)

梅雨と台風、それに急激な暑さは雑草には好都合、元気いっぱい伸びている。

その雑草に対し作業を開始。

昨日の雷雨により土はやわらかくて助かりましたが、高温多湿には参りました。

短時間サイクルでの作業で当初の予定通り苗木周囲の雑草を除去しました。

\*8月は21日(土)にもう1回計画をしていますので参加をお願いします。

\*9月は4日(土)に実施します。苗木が大きくなっているのが楽しみです。(植月)

## ゴルフ同好会からのお知らせ

第175回ナルク会ゴルフコンペは、宇都宮市冬室町のイーストウッド CC で5組17名が参加して開催されました(実人員は18名)。突然の激しい雨のため、最終ホールで最後の2組が苦戦しましたが無事コンペを終了できました。

※結果は次の通りです。

優勝 福田浩二さん 95 (ネット69、写真右)、  
2位 走出さん、3位 澤田さん



## ☆9月例会(第176回)は次の通り開催します)

1. 日 時： 9月16日(木)
2. コース： ピートダイ GC/ VIP コース 8:30 (OUT スタート)  
日光市嘉多蔵セウジ場 668 TEL) 0288-26-4888
3. 費 用： 5,400円(セルフ、食付き) 参加費 1,000円
4. 申込み締切り： 9月7日(火) 吉川へ (TEL:FAX 028-648-8635)

**同好会活動予定** 8月15日～

不明な点は、それぞれの連絡先・世話人へお願いします。

書道教室	連絡先：黒川良子 携帯：090-2761-8561 8月27日(金)・ナルク事務所 13:30～
男の料理教室	連絡先：吉川孝人 Tel・Fax 028-648-8635 8月・9月は休み
カラオケ友友会	連絡先：鈴木忠男 携帯 090-1042-7197 当分の間休み
ゴルフ同好会	連絡先：吉川孝人 Tel・Fax 028-648-8635。8月は休み 9月16日(木) ピートダイ GC/VIP OUT8:30 スタート
パソコン同好会	連絡先：三浦則夫 Tel080-5407-1272 8月22日(日)・9月26日(日) ナルク事務所 10:00～
うたごえ友友	連絡先：堀 実 Tel・Fax 028-653-6954 当分の間休み
女子会	連絡先：鈴木節子 携帯 090-2253-4333 8月は休み・9月8日(水) 事務所 10:00～
5・7・5を 楽しむ会	世話人：芝尾英三 Tel・Fax 028-643-8523 当分の間休み(会報に投稿)
吟華の会	連絡先：月岡光江 Tel 028-635-4177 8月25日(水)・9月22日(水) ナルク事務所 14:00～

**ナルク栃木福祉調査センター便り (7月)**

当調査センターの活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。  
7月の活動について報告いたします。

- 7月末現在の外部評価の受託状況。
  - ・受託契約件数： 3件、 ・受託申込件数 3件
- 7月末現在、保育園第三者評価の受託状況 ・受託契約件数 3施設。

**7月分アルミ缶活動便り** ・ ・ ・ ご協力に感謝します ・ ・ ・

7月26日(月)にアルミ缶整理作業を実施いたしました。

ご参加、有難うございました。実績は下表のとおりです。(安場)

整理作業参加人数	8名、4月からの延べ参加人数：44名
処理した缶数	6,974個、4月からの累積個数：33,068個
アルミ缶収集人数	30名 4月からの延べ実人数：56名

次回は、**8月23日(月) 9:00**からです。多くの方の参加をお願いします。

**団体賛助会員：** 恵産業株式会社、株式会社小牧工業、真木クリニック、  
パナソニックホームズ北関東株式会社、有限会社セイゴウ、株式会社マルハ  
株式会社ティ・エム・エフ、つるた family クリニック、